

山本商運株式会社

2023年(令和5年)11月度 安全運転講習会



2023年(令和5年)11月11日(土)15時～
唐崎公民館

作成:総合保険代理店 株式会社 アイピー・ブレイス

本日の内容

- **事故を起こさないための運転行動・・・**（DVD視聴 約19分）
- **積雪・凍結道路の注意ポイント**
- **雪道運転のトリセツ**
- **雪道タイプ別運転のポイント**
- **2023年～24年冬の天候見通し**
- **まとめ**

事故を起こさないための運転行動

DVD視聴(約19分)

雪道の走り方

(三重河川国道事務所HPより)



音声動画 約5分



音声動画 約4分



音声動画 約2分

冬の天候見通し（2023年12月～2024年 2月）

2023年10月27日発表 気象庁データより

【気温】

寒気の南下が弱く、東・西日本と沖縄・奄美では、高いでしょう。北日本では、平年並か高い見込みです。

冬の天候見通し（2023年12月～2024年 2月）

2023年10月27日発表 気象庁データより

【降水量】

低気圧などの影響を受ける時期があるため、東日本太平洋側と西日本では平年並か多いでしょう。

冬の天候見通し（2023年12月～2024年 2月）

2023年10月27日発表 気象庁データより

【降雪量】

冬型の気圧配置が弱く、東・西日本日本海側では、少ないでしょう。北日本日本海側では、平年並か少ない見込みです。

海面水温が高いことで、初冬期（12月）は、日本海側の標高の高い所や内陸部で一時的に大雪になる恐れがあります。

まとめ

2023年～2024年は、「エルニーニョ現象」の影響を受けるため暖冬の傾向の見込み。

但し、暖かくおだやかな天候が予想されているわけではありません。

今年は日本近海の海面水温が高い状態が続いているため、大気の状態が不安定になりやすいです。そのため、太平洋側でも沿岸に低気圧や前線が発生して、雨や雪をもたらす可能性が例年よりも高くなっています。

普段雪の少ない都市部でも雪に要注意の冬と言えるでしょう。

(日本気象協会HPより)



